



～学校・家庭・地域、みんなで子どもたちを育てよう～



ゲストティーチャーを招いて、中浜小学校6年生「平和学習」

6年生が財ノ木町の高木敏行さんから戦争中の体験談を教えていただく学習をしました。

戦争は身近な人の命を奪っていくものであり、絶対に許されないものであることを、高木さんの生の声を通して学ぶことができました。海外での戦争が激しくなっている今だからこそ、高木さんのお話はとても貴重な学習となったことと思います。

中浜地区に、実際の戦争体験を子どもたちにわかりやすく伝えていただける方はなかなかいらっしゃらないので、これからもたくさんのお話をしていただけたらと思います。

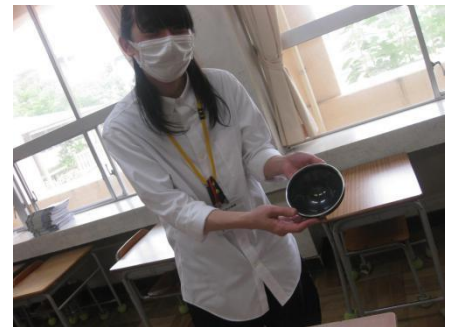


1学期平和学習の様子です。

余子小学校クラブ活動（和の心クラブ お茶）

余子地区の阿部弘子先生に茶道の指導をしていただいています。

どうしてこのクラブを選んだのか参加している児童に聞いてみると、「保育園の時に1回やって、忘れてしまった事もあるからもう一度やって覚えたいと思った。」という子どもたちがいました。保育園の時に、阿部先生にお世話になっていたことを覚えていて、茶道の点前も意外と覚えているんだそうです。小さい時の体験なのに、凄いことですよね。「お茶を飲むとあったかくなる。」「ちょっと苦いけど、美味しい。」など、みんなの元気な声が聞けました。



1学期最後のクラブ活動の様子です。（一番右の写真の先生が茶道に入れ込み茶碗を購入。）

夏休み子ども講座

地域の方とのふれあいができる夏休みこども講座ですが、感染症の流行により予定されていた講座がいくつも中止になってしまいました。実施できた講座の中で「シーグラスで夏休みの作品を作ろう」「幸せ灯ろう作り」「ミニチュアの椅子を作ろう」などでは、地域の方にお世話になり、素敵な作品が出来上がりました。



竹内町の川端忠敏さんと夕日ヶ丘の西村信次郎さんにお世話になり、丸太を使ったステキなミニチュア椅子が出来ました。

文責：小笠原友子（地域学校コーディネーター）